
LEVO、連結トラック導入支援など11事業開始

Edited By LogisticsToday On 2018/04/10

環境優良車普及機構（LEVO）は10日、環境省の2018年度「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」を活用し、連結トラックやスワップボディコンテナ車両導入支援など11事業を開始すると発表した。

実施するのは、連結トラック導入支援、スワップボディコンテナ車両導入支援、鉄道の低炭素機器導入、船舶の低炭素機器導入、モーダルシフト・輸送効率化による低炭素型静脈物流促進、高品質低炭素型低温輸送システムの構築促進、港湾でのIoTを活用した低炭素化促進、情報の共有化による低炭素な輸送・荷役システム構築、宅配情報システムネットワーク化推進、未利用輸送力を活用した貨物輸送の低炭素化促進、中山間地での貨客混載促進——の11事業。

この事業実施にあたり、18日から26日にわたって全国7か所で公募説明会を実施する。説明会参加希望者は、参加申込書に必要事項を記入の上、メールまたはFAXで申し込む。

■説明会詳細ページ

<http://www.levo.or.jp/fukyu/butsuryu/h30/press0003.pdf>

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/314208>
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.